



取扱製品例

○本社所在地：埼玉県さいたま市緑区東浦和1丁目22-5

○事業概要：調味料製造業

○常時使用する従業員：82名

（2026年5月時点）

○現在の売上高：16億円

（2026年3月期）

○法人番号：6030001000222

○Web：https://amuood.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
栗原 香里

もっと楽しく、もっと新しく

私たちは、小袋調味料を通じて「楽しく、新しい食のあり方＝楽食（GAKUSHOKU）」を提案し、安全・安心でおいしい食体験を世界中の食卓へ届けます。
液体・粘体・粉末の技術と、開発から製造・品質保証まで一貫した体制を強みに、忙しい毎日の中でも「かけるだけ・つけるだけ・あえるだけ」で誰もが簡単に楽しい食卓を実現できる社会を目指します。
環境・地域・人に配慮したものづくりを通じて、お客様・地域社会・社員のしあわせに貢献し続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2036年の売上100億円達成に向け、年率19.8%の売上成長を目指す。
- ・羽生第二工場に続く第三工場の進出により、生産能力と省人化を大幅に向上。
- ・多種多様な小袋調味料の製造経験を活かし、NB・新市場向け商品・ECを成長エンジンとする。

課題

- ・第一工場は生産能力の上限に達している
- ・生産能力・省人化の不足により、外注依存・採算性に課題
- ・特定取引先への売上偏重と、OEM薄利多売からの脱却。
- ・ビーガン・オーガニック等、新市場への対応体制の整備。
- ・DX・海外・品質強化に対応する人材・組織力の強化。
- ・約11億円規模の設備投資に対する資金調達と確実な投資回収。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①新たに土地を取得し、第三工場を建設するとともに、省力化・省人化設備を導入することで、完全自動化を実現する。
- ②大根おろし入りタレ等を核にナショナルブランドを強化し、OEM共同開発の高度化とビーガン・オーガニック対応商品で新市場を開拓。
- ③ECと自社サイト、DXによる生産・在庫・物流最適化を通じて、収益性とSDGsへの貢献を両立します。
- ④認証済みのFSSC22000を活かし海外輸出戦略を強化します。

実施体制

社長直轄の「100億プロジェクトチーム」を設置し、営業・通販・開発・製造・品質保証・総務が一体となって中期計画を推進します。
生産設備、商品開発・OEM、営業・マーケティング、DX・SCMの4サブプロジェクトを編成し、役割とKPIを明確化して施策を実行します。
会社全体と部門ごとの進捗会議を毎月行い、売上・利益・投資・生産性・品質指標を検証し、必要な軌道修正と追加施策を迅速に行います。

売上高100億円実現の目標と課題

